



平成20年1月30日

各位

会社名 東邦レマック株式会社  
代表者名 代表取締役社長 笠井 庄治  
(JASDAQ・コード7422)  
問合せ先  
役職・氏名 常務取締役管理本部長 弓矢教二  
電話 03-3832-0131

### 平成19年12月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年2月9日の決算発表時及び平成19年8月3日の中間決算発表時に公表した平成19年12月期(平成18年12月21日～平成19年12月20日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成19年12月期 通期業績予想の修正

##### (1) 連結業績予想数値の修正（平成18年12月21日～平成19年12月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	18,505	378	450	202	39.63
今回修正 (B)	19,403	321	380	187	36.61
増減額 (B-A)	898	△57	△70	△15	—
増減率 (%)	4.9	△15.1	△15.6	△7.4	—
(ご参考)					
前期実績 (平成18年12月期)	18,179	330	474	164	32.14

(単位：百万円)

##### (2) 個別業績予想数値の修正（平成18年12月21日～平成19年12月20日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	18,000	340	430	193	37.85
今回修正 (B)	18,968	322	397	141	27.75
増減額 (B-A)	968	△18	△33	△52	—
増減率 (%)	5.4	△5.3	△7.7	△26.9	—
(ご参考)					
前期実績 (平成18年12月期)	17,686	293	454	174	34.17

(単位：百万円)

## 2. 修正の理由

### (1) 連結

売上高につきましては、婦人靴が好調に推移し、前回予想 185 億 5 百万円を上回る 194 億 3 百万円（前回予想比：8 億 9 千 8 百万円増、対前年比：12 億 2 千 4 百万円増）となる見込みであります。

営業利益は、季節商品の不調や円安要因もあり、原価率が 1.0 ポイント悪化したことにより、前回予想 3 億 7 千 8 百万円を下回る 3 億 2 千 1 百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、デリバティブ評価損があったことにより、前回予想 4 億 5 千万円を下回る 3 億 8 千万円（前回予想比：7 千万円減、対前年比：9 千 4 百万円減）となる見込みであります。

当期純利益につきましても、上記の理由により、1 億 8 千 7 百万円（前回予想比：1 千 5 百万円減）となる見込みであります。

### (2) 個別

売上高につきましては、婦人靴が好調に推移し、前回予想 180 億円を上回る 189 億 6 千 8 百万円（前回予想比：9 億 6 千 8 百万円増、対前年比：12 億 8 千 2 百万円増）となる見込みであります。

営業利益は、連結と同様の理由により、前回予想 3 億 4 千万円を下回る 3 億 2 千 2 百万円となる見込みであります。

経常利益につきましては、デリバティブ評価損があったことにより、前回予想 4 億 3 千万円を下回る 3 億 9 千 7 百万円（前回予想比：3 千 3 百万円減、対前年比：5 千 7 百万円減）となる見込みであります。

当期純利益につきましては、関係会社株式評価損 2 千 9 百万円及び貸倒引当金繰入額 3 千 7 百万円を特別損失に計上したことにより 1 億 4 千 1 百万円（前回予想比：5 千 2 百万円減）となる見込みであります。

(注) 上記予想は、発表日現在の情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上